



ビックカメラグループニュース

平成 29 年 6 月 16 日

株式会社ビックカメラ

希少な金属資源のリサイクルに貢献！
「優秀貢献企業」として 3 年連続受賞！
「都道府県別リサイクル回収量第 1 位」に 6 店舗が入賞！
 ～JBRC 小型充電式電池リサイクルパワーアップキャンペーン 2016～

株式会社ビックカメラ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長 宮嶋 宏幸）は、一般社団法人 JBRC（以下、JBRC）主催の「小型充電式電池リサイクルパワーアップキャンペーン 2016」において、使用済み小型充電式電池の積極的な回収の取り組みが評価され、「優秀貢献企業」として 3 年連続で感謝状を拝受いたしました。



また、「都道府県別リサイクル回収量第 1 位」に 6 店舗が入賞したほか、「全国リサイクル回収量ベスト 50」に 11 店舗が入賞いたしました。

<「都道府県別リサイクル回収量 第 1 位」入賞店>

東京都：ビックカメラ 池袋本店 神奈川県：ビックカメラ 藤沢店
 千葉県：ビックカメラ 柏店 埼玉県：ビックカメラ 大宮西口そごう店
 北海道：ビックカメラ 札幌店 静岡県：ビックカメラ 浜松店

※東京都・神奈川県は 8 年連続、千葉県・埼玉県は 4 年連続、北海道は 2 年連続当社グループ店舗が入賞いたしました。

<「全国リサイクル回収量 ベスト 50」入賞店> ※リサイクル協力店 約 2 万 1 千店中

ビックカメラ：有楽町店、新宿西口店、新宿東口店（ビックロ）、池袋本店パソコン館、立川店、
 JR 八王子駅店、ラゾーナ川崎店、新横浜店、名古屋駅西店 ※計 9 店舗
 コジマ：コジマ×ビックカメラ 梶ヶ谷店
 ソフマップ：秋葉原本館

本キャンペーンは、JBRC が、デジタルカメラ、ノートパソコンなどの小型電子機器及び電動アシスト自転車などに使用されている小型充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）に含まれる希少な金属資源のリサイクル推進の為、リサイクル協力店約 2 万 1 千店を対象としたキャンペーンです。

当社は、グループ会社のコジマ及びソフマップと連携し、積極的に小型充電式電池の回収に取り組み、キャンペーン期間中（2016 年 4 月～2017 年 3 月）に 10,697kg、単 3 形充電電池で約 39 万本相当数（1 本 27 g 換算）を回収いたしました。

使用済み小型充電式電池の回収活動は、我が国の大きな政策課題となっている希少資源リサイクルの一翼を担っており、これからも限りある資源を有効に利用するため、環境大臣認定の「エコ・ファースト企業」として、循環型社会の形成に向け全社をあげて取り組んでまいります。

■ 「一般社団法人 JBRC」と「リサイクル協力店」について

「一般社団法人 JBRC」は、小型充電式電池の回収リサイクル活動を共同で行うことを目的に、小型充電式電池の回収・再資源化が義務付けられた小型充電式電池メーカー・使用機器メーカー、それらの輸入事業者などが会員企業（現在会員数 329 法人：2017 年 5 月 19 日現在）となり設立されている団体です。小型充電式電池は、JBRC に登録された以下に分類される全国の回収拠点から無償で回収し、再資源を推進しています。

- ① リサイクル協力店：約 21,000 店
（電気店、スーパーマーケット、ホームセンター、自転車店など）
- ② リサイクル協力自治体：約 250 自治体
- ③ リサイクル協力事業者：約 13,500 社
（会員会社、サービスセンター、工事事業者など）

JBRC の回収対象小型充電式電池は、「ニカド電池」「ニッケル水素電池」「リチウムイオン電池」です。これらの原料には、ニッケル、カドミウム、コバルトといった、地球上の資源の中でも産出量が少ない「希少金属資源」が使用されています。日本は、ニッケル、カドミウム、コバルトの全量を輸入に依存しています。



参照：JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com>

以上

